

< 2014-6-22 鈴木市政2周年集会 >

「藤沢市政を考える市民の会」の活動と今後の課題

1 昨年、1年間の活動

- ① 鈴市長誕生1周年集会&懇親会開催 (2013-3-26)
- ② 市民の会全体集会開催 (5-13) 会則、役員、1年間の運動方針決定
- ③ 幹事会、事務局会開催 7-13、8-22 9-7 10-26 11-15 13-1-10 2-6 3-8
3-22 5-23 6-10
- ④、市長面談開催 5-28 7-26 9-18 11-26 2-27
- ⑤、市民の会のホームページによる会の活動のお知らせ

2 昨年、市民の会が提出した市政提言 ~ 別紙

3 当面の市政に対する課題、問題点

- ① 市庁舎建設費高騰問題 (120億円が188億円に高騰)
- ② 労働会館と藤沢中央公民館統合問題
- ③ 市民農園貸付料値上げと利用者減少問題
- ④ 片瀬漁港の管理費・浚渫費用問題、西浜の砂浜減少問題
- ⑤ 善行土地問題の解決 (元所有者買い戻し問題)
- ⑥ いずみ野線延長問題 (数百億円)、村岡新駅問題 (120億円) 費用対効果
- ⑦ 武田薬品の誇大広告問題と3者連絡会への市民傍聴問題
- ⑧ 次期藤沢市教育委員の選出問題と中学校の歴史・公民教科書採択問題
「はだしのゲン」陳情問題
- ⑨ 藤沢市の放射能汚染下水焼却灰堆積問題
- ⑩ 堆肥化センター廃止に伴う費用負担問題~10億円
- ⑪ 藤沢高校跡地利用問題
- ⑫ 県・女性センターの廃止問題

4、今年度の運動の進め方

昨年度の活動の反省から、幹事会を定期的に関き、「藤沢市政運営の総合指針2016」を踏まえ、具体的な市民要求をとらえ、市長提言、対市交渉を進めてゆくこととする。市議会についても、議会傍聴を強め、今何が議会で問題となっているかを踏まえた運動を進めてゆくこととする。